

## 2除雪作業で地域に貢献7除雪ボランティア

自力での除雪が難しい高齢者の方の自宅で、砂川中学校の1~2年生の生徒88人による除雪ボランティアが行われました。雪をかき出す人、雪を運ぶ人など役割分担をしながら声をかけ合い、チームワークを発揮して手際良く除雪作業をする中学生たち。大量に積もっていた雪はみるみるうちに減っていき、頼りになる若い力で地域に貢献していました。



# 2小さな本にうっとり8大人の手づくり豆本教室

手のひらより小さいミニチュアサイズの本を作る「豆本教室」が図書館で行われました。今回は初めての大人向け。材料が小さく、切ったり貼ったりミリ単位の細かい作業に戸惑うところもありましたが、しおり付きのかわいらしい小さな本と、ブックケースが出来上がると、「かわいい〜」「すてきだね〜」とうっとり。「家に帰って、また作ってみよう」などとほほえみながら話していました。



#### 2/ 軟式野球全国大会出場

10 広島サンズ旗争奪チャンピオン大会出場報告

2月22日から広島県で行われた「第4回広島サンズ旗争奪チャンピオン大会」の全国大会出場報告のため、南空知ベースボールクラブに所属する粟井凰太さん(砂川中2年:写真中央右)と片山広翔さん(砂川中2年:写真中央左)が市長と教育長を表敬訪問しました。昨年10月に開催された「第1回北海道中学軟式秋季クラブ選手権」でベスト4に入り出場を決めました。



### 2/14

#### 認知症ってどんな病気?

14 認知症サポーター養成講座

砂川小学校で「認知症サポーター養成講座」が開催され、6年生の児童36人が認知症について学びました。ささえあいセンター職員による説明が行われたほか、ほっかいどう希望大使(認知症本人大使)として活動している松本健太郎さんが当事者としての経験などを話し、子どもたちが認知症についての正しい知識を身に付ける貴重な機会となりました。

